

《平成 29 年度決算》

まちの主な事業成果

地域医療維持助成事業 1 億 4,000 万円



町内唯一の医療機関、津別病院

町内唯一の医療機関である津別病院に、救急診療を含めた医療体制や医療水準の確保に要する経費の一部を補助し、地域の安定した医療環境の維持につながるよう支援しています。

産地パワーアップ事業 6 億 3,682 万円

(平成 28 年度繰越明許を含む)



導入機械の一つ、ハープスター (馬鈴薯収穫機)

馬鈴薯の作付面積拡大や品質の向上のために、施設等導入の事業を実施しました。

町営住宅建設 整備事業 5,278 万円



津別町住生活基本計画に基づき、

相生地区に町営住宅 2 棟 2 戸を整備しました。

公設塾運営経費 938 万円



津別高校生と町内在住高校生を対象に、公設民営塾を開設。長期休暇期間の無料講習会を実施し、学力の向上を図っています。

再生可能エネルギーの利活用促進事業 6,395 万円

地域資源 (林地未利用材) を活用した再生可能エネルギーの導入・利活用を推進するため、航空レーザー計測による森林現況調査を行い、木質バイオマスによる公共施設等への熱供給システムプランの作成及び熱供給システム等を担う事業体の設立に向け協議を行いました。

トレーニング施設整備事業 6,613 万円

農業者トレーニングセンター内のトレーニングルームを 1 階に移し増設、トレーニング機器を増やしました。

地方創生の 取り組み 16

地方に住むという ことの意味

日本には 1741 の自治体があります (平成 30 年 10 月現在)。
そのうち人口 3 万人未満の自治体は 972 ありますが、その人口は総人口の 8% 程度でしかありません。しかし面積は国土の約半分を占めています。言い換えれば、国土の半分を、たった 8% の人が支えていることとなります。地方に住むということは都市部への人口一極集中は正に有効ですが、そのためには都市には無い魅力を発信することが、取り組むべき課題だと考えます。

まちづくり会社が いよいよ始動!

(仮称) 津別町まちづくり会社設立へ向けた準備作業も大詰めを迎えています。今回はその進捗についてお伝えいたします。

会社の事業内容や収支計画などの内容を説明する事業内容説明会を 1 月から 4 回実施していますが、2 月も 17 日に中央公民館にて行います。

この説明会では今までの内容に加え、著書「里山資本主義」がベストセラーとなり、ご存知の方も多い藻谷浩介氏の基調講演を予定しています。既に説明会にお見えになった方も、この機会に是非ご参加いただければと思います。

2月17日(日)開催
(仮称)津別町まちづくり会社事業内容説明会

時間 午後1時より
場所 中央公民館

※詳しくは、今月号の折り込みをご覧ください。

また、説明会ではまちづくり会社への出資に関するお話もいたします。

現在、会社設立時に必要な資金を民間企業、団体や個人からも募っており、株式の取得という形で出資に参加いただけます。額は 1 株 5 万円となっており、2 株以上から取得可能です。

募集期間は 2 月末までとなっており、まちづくり会社を応援したい、事業内容に興味があるという方は、ご検討いただければ幸いです。

なお、説明会に参加ができない方も出資は可能です。詳しくは役場地方創生推進グループ内、まちづくり会社設立準備会までお問い合わせください。

2月23日・24日は

地産地消フードホールも開催いたします!

町内外へ向けたイベントとして、津別産、オホーツク産の素材にこだわった地産地消の食を楽しむ「津別フードホール」を開催いたします。

津別フードホール

【開催日時】
・ 2月23日(土)
午後5時~午後9時
・ 2月24日(日)
午前10時~午後9時
【場所】
多目的活動センター
さんさん館

※詳しくは、今月号の折り込みをご覧ください。

また、フードホールの開催に合わせて、特設ホームページも開設いたしました。一部準備中のページもありますが、近日中には、会員登録が可能な「津別ファンクラブ」のページも出来しますので、是非ご覧ください。

地産地消フードホール
特設ホームページ

<https://www.tsubetsu.jp>

QRコードが読み込める機器をご使用の際は、ここからアクセスしてください。▼



2月13日~15日は
幕張メッセ(千葉県千葉市)にてスーパーマーケット・トレードショー
出展参加いたします!

町の特産品のPRと新規開発品の検討、新たな販路開拓や流通業者とつながるため参加いたします。
一緒にご参加希望や紹介したい商品がありましたら、役場地方創生推進グループ内、まちづくり会社設立準備会までお問い合わせください。

気になる用語説明① 「フードホール」

アメリカ、ニューヨーク発祥の食を楽しむスタイル。購入した食材や料理をその場で楽しむことができる、マルシェ(市場)とフードコートとレストランが融合したような場所。
日本でも東京、大阪で順次拡大している新しい「食」を楽しむ場のことを言います。